

1. しながわ水族館の紹介

かながわ健生クラブ

「京急・大森海岸駅」から徒歩約 10 分

人気スポットは次のとおりです。他にも「クラゲの水槽」等の展示で盛りだくさんです。

イルカ・アシカスタジアム

DOLPHIN & SEA LION STADIUM

水しぶきをあげて空を舞う、ダイナミックなイルカたちのパフォーマンス。微笑みをさそうアシカたちのコミカルな動き。彼らの高い知能と運動能力、そしてトレーナーとの信頼関係があってはじめて成り立つショーをお楽しみください。



群れを作る魚たち

SCHOOLING FISH

マイワシやサクラダイなど群れで生活する魚を展示。群れを作ることは外敵に捕食される確率を減らすだけでなく、子孫を残すのにも有利であると考えられています。魚種によって群れの形が異なることにも注目してください。



トンネル水槽

TUNNEL WATER TANK

900 尾もの魚たちが泳ぎ回る大海原が、天井いっぱいに広がるトンネル水槽。泳ぐ魚を下から見上げることのできる、全長 22m の海の散歩道です。ゆっくりと歩いて海の世界を感じてください。



冷たい海の魚たち

COLD-CURRENT FISHES

北の海や深海など水温の低い海に棲む魚たちは、その環境に合わせ多くが地味な体色をしています。しかしフサギンポやタカアシガニなど独特な形態を持つものが多いことや食用として馴染み深い生物が多いのが特徴。

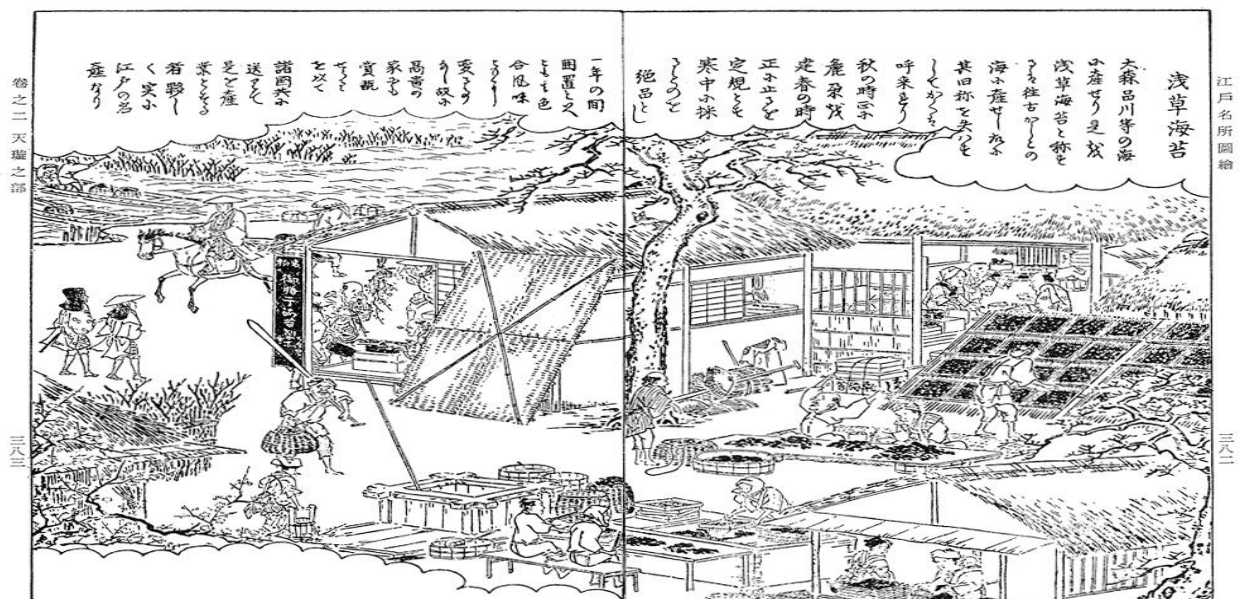


2. 大森 海苔のふるさと館の紹介

展示: 1階「海苔のまち大森の記憶」、2階「海苔の歴史と科学」「海苔つくりの一年」

「京急・平和島駅」から徒歩15分の大森 海苔のふるさと館。ここでは海苔づくりの歴史と文化を学ぶことができます。浅草海苔の採集から天日干し等のすべてが分かるのが「大森海苔のふるさと館」です。

大田区の花辺は「海苔のふるさと」です。江戸時代中頃から始まった海苔づくりでは全国の先駆的役割を果たしてきましたが、昭和38年春東京湾の埋め立て計画に応じて生産を中止。地域の誇りである海苔づくりの歴史と文化を次世代に伝えることをつうじて先人や地域への愛情を育てていくことを目的とし、認定特定非営利活動法人海苔のふるさと会を設立。また、海苔づくりを可能にしてきた花辺の自然を学ぶことで、環境に目を向ける契機としています。



江戸名所図会 浅草海苔(品川大森の花辺にてトル・浅草にてせいする所の海苔)